

「バルーンパフォーマンス」を通じての地域活動

愛媛新聞エリアサービス川内 所長 領家奈津子

バルーンパフォーマンスによる 地域に密着したボランティア活動

●実施期間

2000年4月～

●実施地域

愛媛県東温市全域ほか

●活動概要

愛媛県東温市の愛媛新聞エリアサービス川内所長の領家奈津子さんは、2000年4月から趣味で習い始めた「バルーンパフォーマンス」を地元施設や保育園、七夕祭りなどイベントで年間6～7回披露する活動を続けている。

所長に就任以来、地域に密着した店作り心掛け、さまざまなボランティア活動をしている。ボランティア訪問先で慰問活動をしていくうちに、評判を呼び、活動の場が広がっている。

*

領家奈津子(りょうけ・なつこ)

さくらんぼ通信 2000年9月 10

川内町人権・同和教育フェスティバルから



〇手話入門講座有志も参加して「切手のないおくりもの」「マイタウン川内」を手話を交えて歌いました。「初舞台は、緊張したけれど、楽しめました」との声あり。ただ今、手話のサークル活動実施中。10/5(金)より手話入門講座(後期)開講。若干名受講可。詳しいことは☎966-6660迄。



〇ピエロ熱演中の領家さん。風船を使ってのパフォーマンスもお得意です。おどけた、おちゃめな表情に会場も大笑い。なごやかなふんいきになりました。ボランティア個人登録をしてください。



〇6人で♡のメロディを奏でる“ラブインメロウ”。フルート・バイオリン・オカリナ・キーボード等、幕開けからラストまで優しいメロディで会場を包み込みました。ボランティアグループ登録をください。

福祉用具 展示場企画展

開催期間 8月10日(木)～11月30日(木)

会場 愛媛県総合社会福祉会館 1階「福祉用具展示場」

テーマ 「いきいきつや、生活のリハビリを」

記念講演も行いますので、是非ご参加下さい。

愛媛県介護実習普及センター
TEL 089-9211514
FAX 089-9211519

平成12年度 精神保健ボランティア入門講座

地域における精神保健について広く学び、現在、社会に広がりつつある精神保健ボランティアの基礎的知識を身につけませんか?

日時) 第1回 10月2日(月) 午後1時30分～3時30分
第2回 10月10日(火) 午後1時30分～3時30分

場所) 川内町健康センター

内容) 第1回・心の病とは、どんなものか。
□講演「心の病について」 真光園医師 大久保登喜先生
□座談会
第2回・精神保健ボランティア活動を知ろう。
□ボランティアグループの実践について
講演「私の精神保健とボランティア活動を通して」
*ほっとねっと松山。世話人 藤本ひろみさん
□川内町の事業の現状 相原保健婦、近藤保健婦
□座談会
興味のある方、どうぞご連絡下さい。

**ボランティア登録を
お願いします**

ボランティアセンターでは、ボランティア活動がよりスムーズに行われるように、ボランティア登録を受け付けています。趣味や特技を生かしてボランティアをしたいと思っっている方、また、ボランティアを必要としている方、ボランティア登録して下さい!

情報マーケット

「さくらんぼ通信」では、皆様からのお便りを募集しています。ユニークな活動事例などのほか、誌面についての感想・ご意見・ご要望などをお寄せ下さい。

◎問い合わせ先
ボランティアセンター ☎966-6660

編集・発行/社会福祉法人 川内町社会福祉協議会
〒791-0301 愛媛県東温市川内町大字南力262番地
(川内町健康センター内)
☎089-966-6660 FAX 089-966-5516
印刷/堀有光印刷

旧川内町(合併前)社会福祉協議会ボランティア情報誌で紹介された(※現在は東温市社会福祉協議会)

◎領家奈津子所長の活動風景



山口市の施設で行われた子供向けイベントで



笑顔でバルーンを扱う領家所長



会場は子どもたちの笑顔で一杯になりました



病院のデイサービス施設を訪問した領家所長



クラウンのスタイルで施設の慰問に訪れた領家所長(右から2人目)と仲間の皆さん



別の老人施設もクラウンのいでたちで訪問した領家さん(右から2人目が領家所長)

山口県山陽小野田店主会による 小中学校への新聞提供

山陽小野田店主会

地域の小中学校に新聞を配布 学習に活用してもらう活動

●実施期間

2009年4月～

●実施地域

山口県山陽小野田地区全域

●活動概要

山陽小野田店主会は、2009年4月から、子どもたちの活字離れを防ぎ、新聞を学習に活用してもらうことを目的に、山陽小野田地区全域に新聞を無料で配布している。

2011年度は、市内の小学校13校143クラス、中学校6校58クラスの計201クラスに朝日・毎日・読売3系統合計で603部を配布している。

子どもたちや保護者からは、新聞を読むのが楽しくなった、家庭での共通の会話が増えたなどの反響があった。この地道な活動に対して、山陽小野田市長から感謝状が贈られている。

*

山陽小野田店主会＝山陽小野田市の朝日、毎日、読売3系統の10販売所で組織。藤田真治（ふじた・しんじ）代表

2011年度 新聞配布希望部数

小学校	有帆	高千帆	高泊	小野田	須恵	赤崎	分校	本山	厚狭	厚陽	出合	埴生	津布田
希望部数	8	19	12	13	18	12	4	11	20	6	6	8	6

中学校	高千帆	小野田	竜王	厚狭	埴生	厚陽
希望部数	16	13	8	12	6	3

合計 201 × 3系統 = 603部

*各学級に1部ずつとしています。ただし、松原分校以外の学校については、特別支援学級は含んでいません。

■配布校の活用アンケート結果

新聞無料配布に係る活用状況について
山陽小野田市立津布田小学校

1 活用学年

学年	1	2	3	4	5	6	合計
活用状況	○	○	○	○	○	○	6学年

※ 活用した学年に○をお付けください。

2 活用方法

学年	活用方法(教科・領域・方法等)
1	生活指導・国語(児童の興味のある記事やコラム、4コマ漫画等を読み取って活用)
2	生活指導・国語(児童の興味のある記事やコラム、4コマ漫画等を読み取って活用)
3	生活指導・国語(児童の興味のある記事やコラム、4コマ漫画等を読み取って活用)
4	社会(ものづくりに関する記事や資料として読み取って活用) 社会・総合的な学習の時間(環境問題、人権にかかわる学習等)資料(月の満ち欠け)
5	社会・総合的な学習の時間(産業に関する記事を活用、環境問題、人権にかかわる学習の資料として等) 理科(天気図、換気扇の記事を教材として活用) 国語(ニュース紹介の資料、国語の教材として活用)
6	社会(国家予算、議院のはたらきなど生活に直結する政治に関わる生きた資料として活用) 総合(環境問題、平和教育) 保健(インフルエンザ) 理科(地震、気象に関する記事や教材として活用)

※ 活用学年に応じて、自由に枠を変更ください。

3 新聞無料配布の効果について(複数書き添えてください)

- 読者の事情から新聞をとっていない家庭が以前よりいふぶん増えてきている昨今、新聞を身近に感じさせる機会となっている。
- 家庭では3紙を読み比べることはほとんどできないが、国語や総合等で意図的に読み比べさせていくことで、理解が深まり、実践的な読解力を高めている。

新聞無料配布に係る活用状況について
山陽小野田市立厚狭小学校

1 活用学年

学年	1	2	3	4	5	6	合計
活用状況				○	○	○	3学年

※ 活用した学年に○をお付けください。

2 活用方法

学年	活用方法(教科・領域・方法等)
1	
2	
3	
4	新聞記事の中から四字熟語を採り(国語)新聞作りの時の参考として活用として活用する(国語)関連記事として活用する(社会)
5	工夫して発信しようの単元で記事のまとめ方や見出しの付け方の学習に活用する(国語)情報化社会や国土と環境、北方領土や米軍基地に関連する内容の記事を取り上げ活用する。(社会)「世界の国を調べよう」のテーマで児童が関連する内容の記事を活用する(総合的な学習の時間)
6	新聞記事を取り上げ、書かれている内容について簡単にまとめる(国語)見出しの付け方や工夫について参考に(国語)記事を読み、記事について自分の考えを書く学習に活用する(国語)社会科の資料として記事を取り置き、活用する(社会)環境や大地の変化の単元で記事や資料として取り上げ活用した(理科)

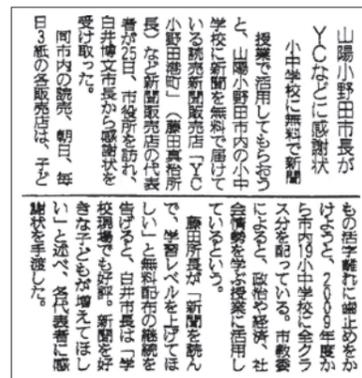
※ 活用学年に応じて、自由に枠を変更ください。

3 新聞無料配布の効果について(複数書き添えてください)

○いつでも自由に新聞見ることが出来る。
○発達段階に応じた活用の仕方、教材については検討していく必要がある。
○複数社の同じ内容の記事の書き方や見出しの付け方などを参考にしたり、比較したりすることで工夫について学ぶことができる。
○語句、語彙の豊富さから、表現の仕方や工夫について学ぶことができる。
○タイムリーな記事を取り上げることで、興味関心を持って取り組むことができる。



2011年4月25日 山陽小野田市市長の白井博文氏から各系統各販売店に感謝状が贈られた



読売新聞(山口県版) 2011年4月26日付朝刊



朝日新聞(山口版) 2011年4月26日付朝刊

◎KRY山口放送「さわやかモーニング」より



ふれあいバスツアー

大分合同新聞KKYYプレスセンター会

読者同士の交流促進を目的とした参加者に喜ばれる活動

●実施期間

2008年6月～

●実施地域

大分県別府市在住の読者対象に実施

●活動概要

大分合同新聞KKYYプレスセンター会は、2008年6月から読者へのサービスと地域の読者同士の交流促進を目的に、年に2～3回の日帰りバスツアーを実施している。

ツアー業務は、主に各販売所の夫人部が担当し、高齢者の多い参加者に対し車内でのひざ掛けや観光時に使用するステッキを用意するなどの気配りがなされている。

また、参加者からはスタッフの心配りがよかった、友人ができたなどの感謝の声が寄せられ、これらの感想をミニコミ紙に掲載し、地域に配布している。

*

大分合同新聞KKYYプレスセンター会＝大分合同新聞系統の4販売所で組織。藤内恵司(とうない・けいじ)代表
「KKYY」は4プレスセンターの所長夫人の名前の頭文字

■バスツアー集合写真



サッポロビール九州日田工場見学



毎回、大型バスは満席。延べ参加者は1,700人以上(熊本城にて)



説明に耳を傾ける参加者(佐賀県・宝当神社にて)

■ツアー実績(日程・目的地の都道府県・主な目的地)

①	2008年6月22日	大分県	九重「夢」大吊橋・くじゅう花公園・原尻の滝
②	同年9月7日	大分県・福岡県	高塚地蔵尊・日田サッポロビール園・うきはブルーツ村
③	同年11月9日	大分県	臼杵石仏・ヤマコ臼杵美術博物館・佐伯海の市場
④	2009年4月5日・12日	熊本県	阿蘇お猿の里・熊本城
⑤	同年6月7日・21日	山口県・福岡県	下関唐戸市場・門司港レトロ
⑥	同年9月13日・20日	大分県・福岡県	日田サッポロビール工場・九州国立博物館・太宰府天満宮
⑦	同年11月29日	大分県	湯布院・九重「夢」大吊橋・くじゅう花公園
⑧	2010年6月13日・27日	山口県	下関唐戸市場・秋芳鍾乳洞
⑨	同年9月5日・12日	大分県・福岡県	日田サッポロビール工場・原鶴温泉・大刀洗平和記念館
⑩	同年11月7日・21日	宮崎県	青雲橋・高千穂・神楽酒造
⑪	2011年5月15日・22日	佐賀県	唐津くち曳山展示場・唐津城・宝当神社
⑫	同年7月10日・24日	山口県	角島・青海島遊覧船・豊前おこしかけ
⑬	同年9月11日	福岡県	大ひまわり園・如意輪寺(かえる寺)・田川市石炭歴史博物館
⑭	同年11月6日・20日(予定)	長崎県	九十九島めぐり・九十九島水族館海きらら・西海橋

*平成23年9月末現在で、第13弾まで実施。参加人数は延べ1900人以上。

■「ふれあいバスツアー」特徴、成果など

◎事業の特徴

ツアーは主として各プレスセンターの夫人部が切り盛り。女性ならではの心遣いが多彩に盛り込まれている。

- 手作りの紙芝居で行程を説明
- 参加者が帰宅後にゆっくりとできるようにお持ち帰りのお弁当を用意
- ツアー中に手渡すおしぼり。前日から冷凍庫に入れ、クーラーボックスに入れて持ち込むほどの徹底ぶり
- ゲームの賞品や社内で配布するお菓子などは全て手作りのラッピング
- 杖・ひざ掛けなどを用意
- 徹底した下見

交流促進

- バス内での伝言ゲームやビンゴゲームで交流促進
- ゆっくりとした食事時間
- ツアー終了後、参加者から寄せられた感想文をミニコミ紙に掲載して配布

◎活動の成果

「友人ができた」といった感想が寄せられるなど、地域住民同士の交流を促進している。
また、「スタッフの心配りがよく伝わった」「日々の新聞配達、ありがとうございます」といったように新聞販売店と新聞配達業務に対する地域住民の意識向上にも寄与している。



事業を切り盛りするスタッフ(4プレスセンターの所長夫人の似顔絵)

特別企画 ふれあい日帰りバスツアー 第11弾

日ごろの皆さまのご愛読に感謝して日帰りバスツアーを企画しました。ぜひ、ご家族・ご夫婦・お友達と一緒に参加ください。

唐津 お宝島へ

開運 唐津くち曳山重要有形民俗文化財

予定コース
別府→金立SA→曳山展示場→マリンセンター
おさかな村(昼飯)→唐津城(天守閣)→唐津東港
宝当神社→金立SA→別府湾SA→別府へ

参加申し込み
参加申し込み付きましては、本日より2日間とさせていただきます。バスの台数を申し込み人数によって決めますので、抽選になる場合もあります。あらかじめご了承ください。キャンセルは3日前よりキャンセル料がかかります。ご不明な点はスタッフまで!! また、配達業務などで留守の際は留守電にて住所・氏名・TELを入れて下さい。こちらから折り返し連絡させていただきます。

株式会社 日清観光 大分営業所(大分県中津市日清町2-140号)
予約01-90003 大分県内予約01-610097-5333-5600
担当 竹内 正行 取扱 野田 孝志

探検! 探索!

朝食・損害保険・お持ち帰り弁当・ビンゴで豪華景品がついて

参加費用 **お一人様 6,800円**

出発日
5/15(日) 別府交通センター(7:15)
別府着予定(19:30)
5/22(日) 別府交通センター(7:15)
別府着予定(19:30)

集合場所 ※集合場所は必ずスタッフまで!
① 鉄輪車庫 7:00発 ② 別府交通センター 7:15発
③ 六勝園 7:20発 ④ 亀川駅 7:25発
⑤ 関ノ江バス停 7:30発

お申し込みは下記プレスセンターへご連絡下さい。
電川駅前プレスセンター 所長 藤内 恵司 ☎(0977)66-2193

*バスツアー参加者の個人情報は大分合同新聞当該プレスセンターが適切に管理し、当該ツアー及び新聞販売店業務を行う目的の範囲内でのみ利用させていただきます。

ツアーの告知チラシ

ふれあい日帰りバスツアーに参加して

参加者の声 (紅葉の高千穂・日帰りツアー)

紅葉の高千穂・日帰りツアーへの参加が好天気にも恵まれ、ついに青空に高千穂の滝の景色が広がりました。また、素晴らしい山々の景色に癒しの時間を久しぶりに満喫させてもらいました。車中ではプレスセンターのスタッフの企画によるゲームやカラオケの楽しさを実感しました。また、高千穂の歴史や文化について詳しく説明していただき、大変勉強になりました。また、高千穂の歴史や文化について詳しく説明していただき、大変勉強になりました。

紅葉の高千穂パワースポットめぐり快晴の暖かい日に生まれ神々の里「高千穂パワースポットめぐり」に参加しました。楽しみにしていた高千穂の深谷は水も通き通り空気もとても気持ちよく深谷からバスで昼食会場に行くのも楽しかったです。高千穂の歴史や文化について詳しく説明していただき、大変勉強になりました。

11月7日大分合同新聞プレスセンターさんの主催で日帰りバスツアーにきました。朝7:30出発。出るころには雨が降っていましたが雨もあがりよい天気になりました。三重の道の駅、宇目、ウメアなどとても楽しかったです。宮崎の高千穂はとても素晴らしい所でした。高千穂の歴史や文化について詳しく説明していただき、大変勉強になりました。また、高千穂の歴史や文化について詳しく説明していただき、大変勉強になりました。

*バスツアー参加者の個人情報は大分合同新聞当該プレスセンターが適切に管理し、当該ツアー及び新聞販売店業務を行う目的の範囲内でのみ利用させていただきます。

寄せられた感想を記載しているミニコミ紙(B4判)を読者に配布